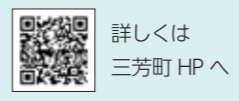


新型コロナワクチン3回目接種券

令和3年12月末までに2回目接種を終えた人には、追加接種(3回目)用の接種券を郵送済みです。まだ届いていない場合は、ワクチン接種コールセンターでの発行申請が必要です。詳しくは町ホームページをご覧ください。
 ※5月以降の接種日は決まり次第、町ホームページなどでお知らせします。

母子保健担当 ☎ 270 ~ 272
 ワクチン接種コールセンター ☎ 293-6636



詳しくは
三芳町 HP へ



※3月23日時点の情報です。変更になる場合があります。

HPVワクチン予防接種

母子保健担当 ☎ 270 ~ 272

平成25年6月付の通知に基づき、HPVワクチンの積極的な接種勧奨を差し控えていましたが、令和3年11月付で勧奨を控える勧告が廃止されました。また、勧奨の差し控えて接種機会を逃した人へのキャッチアップ接種が行われます。対象の人はワクチンの有効性とリスクを十分に理解した上で、接種を受けるかどうかの判断をしてください。

- ▶ 料金：無料
- ▼ 令和4年度定期接種
 - ▶ 対象：小学校6年生～高校1年生相当の女子
 - ▶ 場所：二市一町の実施医療機関

- ▼ キャッチアップ接種
 - ▶ 対象：平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子
 - ▶ 期間：令和4年4月～令和7年3月
 - ※平成18年度生まれの人は令和5・6年度、平成19年度生まれの人は令和6年度に接種対象となります。
 - ▶ 場所：二市一町の実施医療機関

- ▼ 注意事項
 - ① 定期接種とキャッチアップ接種の対象者には4月以降に個別通知または、学校を通じた個別配布を行います。
 - ② キャッチアップ接種は、1回のみ接種や2回のみ接種の場合も対象となります。



詳細は
町 HP へ



高齢者肺炎球菌定期予防接種

母子保健担当 ☎ 270 ~ 272
 かかりつけ医と相談の上、接種してください。

- ▶ 期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ▶ 回数：1回
- ▶ 自己負担金：3,000円 (生活保護世帯は無料)
- ▶ 対象：過去に肺炎球菌ワクチン(23価)を1回も接種したことがなく、右記①または②に該当する人
- ▶ 申込み：二市一町実施医療機関へ直接申し込み(二市一町以外の医療機関を希望する場合は、事前に母子保健担当で手続きが必要)

5～11歳の新型コロナワクチン接種

母子保健担当 ☎ 270 ~ 272
 ワクチン接種コールセンター ☎ 293-6636

これから5歳になる人は誕生月の下旬に接種券を郵送します。接種日の前日までに5歳になる人で早期に接種を希望する場合は、コールセンターにご連絡ください。

- ▶ 町外から転入した場合：ワクチン接種を希望する場合は、三芳町の接種券が必要です。コールセンターで再発行の申請をしてください。
- ▶ 4月の接種について：町ホームページ・コミュニティメール・LINEでお知らせします。

新型コロナワクチン接種は強制ではありません。メリット・デメリットをよく理解し、お子さんと一緒に検討してください。



厚生労働省
HPへアクセス

令和7年3月まで期間延長 風しん抗体検査・予防接種

母子保健担当 ☎ 270 ~ 272

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性を対象に実施していた、風しん抗体検査・予防接種が延長されます。対象の人は早めに検査を受けましょう(予防接種は抗体検査が陰性となった人が対象)。

- ▶ 対象：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性で、風しん抗体検査の受診歴のない人
- ※対象者には4月以降に再度クーポン券を送付します。
- ▶ 場所：風しん抗体検査実施医療機関か、職場で行う健康診断や特定健診(職場の担当者に要相談)で受ける事ができます。
- ▶ 持ち物：クーポン券・住所や生年月日が確認できるもの

① 下表の生年月日に該当する人(令和4年度対象者)

年齢	生年月日
65歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日
70歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日
75歳	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日
80歳	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日
85歳	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日
90歳	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日
95歳	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日
100歳	大正11年4月2日～大正12年4月1日
101歳～	大正12年4月1日以前に生まれた人

② 接種日に60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人(身体障害者手帳1級程度)

下記のイベント会場は全て中央図書館
 申込みは中央図書館へ(先着順・電話可)。すべて無料。

みんなで楽しむビブリオバトル

5月22日(日)
 14:00～15:30(受付13:40～)

聞くだけでもOK!

思いがけない名書に出会うチャンスかも!本をめぐり、楽しいひとときを過ごしましょう。

- ▶ 内容：5人のパトラー(発表者)によるおススメ本の紹介合戦。発表後、参加者の投票でチャンプ本を選びます。聞くだけの参加も歓迎。
- ▶ 場所：中央図書館 視聴覚室
- ▶ 定員：大人20人(うち発表者5人)
- ▶ 申込み：4/12(火)10:00開始。
- ▶ 共催：みよし読書愛好会・図書館



図書館だより



中央図書館 ☎ 258-6464
 開館時間 / 10:00～19:00(土・日・祝18:00まで)
 休館日 / 毎週月曜日・月末(土・日除く)
 竹間沢分館 ☎ 274-1722
 開館時間 / 11:00～18:00
 休館日 / 毎週月曜日・月末(土・日除く)
 配本所(中央公民館内) ☎ 258-0050
 開館時間 / 9:00～22:00
 休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

※3/23現在、中央図書館・竹間沢分館・配本所は一部利用制限を設けて開館中。
 詳しくは中央図書館にお問い合わせください。

"桜・春"にまつわる本 別置紹介中



一般書
『未来へつなぐ千年桜』
 大沼英樹 / 著
 玄光社
 2021年3月発行
 請求記号 369.31 ㊦

東日本大震災から10年。被災地に咲き、人々を励ました桜など、その土地で暮らす人々と、桜の様子を仙台在住の写真家である著者が、東北各地を10年間にわたり取材をし、まとめた一冊。

みよし歴史探訪

文化財保護課 ☎ 258-16655

れきしとくらし 第十三回 繭から糸を紡ぐ箱座繰

いつも「みよし歴史探訪」をお読み頂き、ありがとうございます。今月号からは、かつて暮らした兵に合った良具についてご紹介いたします。

みなさん、絹糸は、蚕の幼虫が作る繭から糸を紡いだものです。

三芳町では、明治初め頃から昭和30年代中頃にかけて、農家の副業として、養蚕が行われていました。良質な繭は業者に売り、売った物にならない繭は、各々の家で箱座繰という道具を使って糸にしたり、繭を手で引き延ばして真綿にしていました。今回は、この絹糸を紡ぐ道具である箱座繰について詳しくお話します。

箱座繰は、右手で鍋で煮た複数の繭から糸を引き出し、左手で把手を回します。それによって歯車が連動して、少ない力で回転数を増やし、効率的に糸枠に糸を巻き取る仕組みです。

箱座繰には、効率的に糸を紡ぐことができるようにいくつか仕掛けが施されています。一つは、糸を綺麗に合わせる仕掛けです。繭の糸は大変細い糸で製品に使うためには、複数の繭の糸を纏って、一本の糸にしなければなりません。そのために

ツツミと呼ばれる滑車状の部分に繭の糸を通すことで、自然に糸を綺麗に合わせる事ができます。二つ目は、均等に糸を巻き取る仕掛けです。一方からのみ糸を巻き取ると、位置に偏りが出てしまいます。そのために、箱座繰内部にはジグザグの溝が彫られた田筒形の駒がついています。その溝に沿って、糸振と呼ばれる部分が左右に振られ、均等に糸を糸枠に巻き取ることができます。

養蚕は、日本の近代化を支えた産業の一つに数えられますが、化学繊維の発達、海外からの低価格繭の流入による繭価下落などの影響より、昭和四年の世界恐慌以降、徐々に衰退していきました。

こちらの二次元コードから箱座繰を動かしている様子を見られます。



▲箱座繰